



# せせらぎ三島

ロータリークラブ  
Seseragi-Mishima Rotary Club

## SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2015～2016年度 RI会長 K. R. ラビンドラン  
RIテーマ 世界へのプレゼントになろう

クラブテーマ「明るく楽しいロータリー」会長 鈴木政則

副会長 中山和雄 幹事 石井邦夫

### 第1266回 例会

2016.2. 26(金)晴

司会:山口辰哉君 指揮:勝又佳員君  
ロータリーソング「それでこそロータリー」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

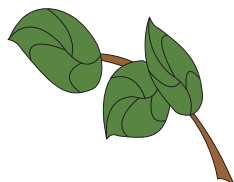
検索

例会場 ブケ東海三島  
TEL.055-984-0120  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

### 会長挨拶

会長 鈴木政則君

皆様は自分の仕事にどんなむき合い方をしていますか。自分に向かない、やりたくない仕事であれば、ストレスもたまり、もちろん仕事で得られる喜びもなく、人によっては自分は何をしているのだろう・とむなしくなるかもしれません。仕事にやりがいと幸せを見出すには何が必要なのでしょうか。人それぞれ考えておられる事もあるでしょうが、私はやはり人に喜ばれる仕事でありたいと思うのです。人との間接的な仕事であっても、喜んでもらえる人を想像しながら励む事は楽しいものです。又、仕事を一つ一つこなす事で、よりいっそう自分を成長させる事ができたら又、前向きになれ、仕事への闘志も湧いてくることでしょう。しかし、やりたくない仕事だからと適当にこなしていると、自分のストレスにもなり、相手がいる場合等は必然的にそれが伝わり、人によってはクレームとなって返ってくる事にもなりかねません。そして又仕事がいやになり負の連鎖となってしまいます。又、自分に合った仕事だからと、そのおもしろさだけに夢中にのめり込んでしまうのも、本人は幸せを感じるかもしれませんが、それは自分だけの幸せであり、家族や人間関係などおろそかとなり、周りを傷つけているかもしれません。その点、人に喜ばれる事を想像し仕事にうち込めたら、その喜びはひとしおです。私はもう現役の仕事から退いてしまいましたが、私の山あり谷ありの楽ではなかった長年の年月を振り返ってみても、やはりお客様のため仕事にうち込んだ結果、お客様に喜んで頂いた時は、何ものにもかえがたい喜びを感じたものです。もちろん仕事にかぎらず、他を喜ばせる事は人へのプレゼントであり、自分へのプレゼントとして返ってくる様に思います。



### 出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	28/35	80.00%	33/35	94.29%
今回	27/32	84.38%	会員総数	37名

#### 欠席者

あなたが見えなくて残念でした。  
内田君、久保君、小島君、杉山(順)君、田中君、宮澤君、山口(雅)君

ようこそせせらぎ三島  
ロータリークラブへ

あわやのぶこさん(篠木君のゲスト)  
小野 毅君(三島RC)

### おめでとう

会員誕生日

2月27日 小林 勝君

### 今日の料理



明日はJリーグの開幕です、J1に復帰したジュビロ磐田の名波浩さんの話をします。

CMになぜ名波浩を使い始めたのか？とよく質問されます。現役時代には『名波選手の話を知りたい』と多くのファンが会社に来ました。今年も1月に静岡の石橋さんが『時間ありますか？私は藤枝出身です、名波さんの話を聞かせてください、』と言われ、話した内容をします。名波浩君との出会いは彼が日本代表に選ばれた時です。私は巨人、大鵬、卵焼き時代ですから。野球大好き人間！サッカーにはまったくの興味がありませんでしたが、お父さんから『うちの浩は後援会を作るのを嫌がっている、米ちゃん協力してくれない』と言われて。その時、お父さんから聞いた、浩君の4才からジュビロ磐田に入団するまでを聞いて、協力する事にしました。

浩君は4人兄弟の末っ子、兄達はサッカー少年、いつも『お兄ちゃん達と一緒にボール蹴りたいよ』とブカブカの靴を履いて後について行く、お母さんが『待ちなさい』と靴いっぱい綿を詰め込み『これで蹴れるでしょう』と送り出しました。雨の日も家の中で4人がボール蹴るため、障子やふすまは破れ、家具は壊れましたが、決して怒る事無く『元気の証拠』と、育てたそうです。小学2年の時、兄にくっついて、少年サッカー団の練習に行き、ドリブルでパイロンをかわす彼を、山田コーチが見て『何年生だ？2年生、ウソだろう、こいつは10年に1度かそれ以上の天才だ』と回りの人に言っていたそうです。その時から、飛び級での入団が許されました。全員でリフティングしたとき、10回、200回、500回と進み『名波もうやめろ』と言われるまで出来たそうです。小学校、中学校と順調に成長し、高校進学で試練が起きます。当時はサッカーで静岡県一になる事は日本一になる事と同じくらい難しいことでした。それを争っていたのが清水市内の高校と藤枝東でした。浩君は県選抜の仲間が清水商業に行くこと知り、又、清水商業の大瀧監督から『来いよ』と言われ、自分も行きたいと思いましたが、環境的には難しい状態でした。藤枝じゅうから『名波は藤枝を裏切った』と言われ。当時、彼は中、西部のトレセンのキャプテンをしていましたが『おまえはトレセンに来るな、恩や義理を捨てて清水に行く人間には、教えることはない』と言われ練習場所を無くしました。お父さんは『廻りの言う事など気にしないでいいよ、自分の好きな所へ行けよ』と言い、その言葉で彼は清水商業に進学を決めました。その頃を小学校の増田先生が『名波は毎朝公園を1人でランニングし、明るく振る舞っていました。』と回顧しています。高校では1年先輩の藤田俊哉と出会い、俊哉の事を『すごい、この人より上手くなることは無いだろうけど、ついて行こう』と練習に励み、二人は飛躍的に上達しました。大瀧監督はのちに『あの2人でサイドキックの練習をやると1時間以上ミスすることはなかった』。そのくらい、2人は高校生離れていました。1年目でインターハイ、全日本ユースと2度の全国の頂点に立ち、順調に高校卒業。彼は順天堂大学に入学しますが、大学2年生の時に、『僕には大学のサッカーは合わない。だからヨーロッパにいきたい』200万出してくれ。』とお父さんに電話しました。お父さんに『良かったよ、だけど卒業してから行け』と言われ、吹っ切れ、

4年間の大学サッカー生活を全うしました。電話した2年生の当時は、翌年Jリーグ発足に向けて日本中がサッカー熱で沸騰していた時です。卒業を控えた4年生の時、11のJクラブからオファーが届きました。クラブを決める時、彼はこう言っています『母親が病気を患い、一時は歩けない状態でも体調が少し良いと東京まで観戦で足を運んでくれた、だから静岡県以外の観戦はきついだらう、早く元気になってスタンドで応援して貰いたい』そんな思いで実家に近い、ジュビロ磐田に入団を決めたそうです。ジュビロ磐田に入団した年、シーズン開幕戦に監督から『名波スタートから行くぞ』と言われ、プロ1年目から全試合スタメン出場を果たしました。また、入団年度のシーズン8試合目の終了時には『日本代表に選ばれ』プロデビューから1年後に日本代表のエースナンバー『10番』を背負い、プロデビュー2年後の1998年にはフランスワールドカップに日本が初出場しました。そのワールドカップ全6試合で浩君は得点2・アシスト5、の結果を出し、日本代表不動の10番になりました。

私が何故、名波後援会(レフティ)を立ち上げるのを手伝ったか、それはお父さんから聞いた、浩君に感動したからです。日本代表になりスポンサーが黙っていません。靴の専属はアディダスで契約料はウン百万でした、それがいきなりナイキから数倍数十倍の契約料の提示されましたが、彼は『小さい頃からアディダスからは、靴は貰いお世話になっているから換えません』と断った事を聞いたからです。彼はお父さんに似てすごく義理堅い、その義理堅いことはいろいろな時にでます。

CMの話です。彼が会社に来たとき『引退したらCM出るか』と聞いたら、『出ます』即答されて、ギャラはいくら、と聞けず、困っていました。しばらくしたらジュビロ磐田の人とマネージメント会社の人に来て『CMのギャラを名波選手がいらぬと言っています、0円にいくら掛けても0円なんです、社長さん！いくらでもいいですから、何とかして頂けないでしょうか』と懇願されて、自分で勝手に金額を決めました。引退する時には、『引退試合を主催してくれ』、と言いに来ました。理由は日本サッカー協会から国立競技場でやるように言われたが『自分は静岡で育てて貰ったからエコパでやりたい』と断りました。彼から『共同開発主催で頼みます』と言われた時、私は即座に『それは無理だ、そんな資金も無いし、エコパ球場43000名を埋めるのは無理、ジュビロ磐田でやってくれよ』と答えましたが『お金はいりません、チケットも自分で売りますから』と押し切られました。しかし最終的にはジュビロ磐田がやってくれました。チケットは販売から1週間かからず、売り切れ、ビックリしました。会社と名波主催のサッカー教室には元Jリーグ選手も一緒に来てくれます。全員ギャラ取りません、交通費も自腹で来てくれます。私の出費は終わってからの焼き肉代だけです。サッカー選手の横の繋がりは強いものがあります。一昨年のジュビロ20周年の名波プロデュースのゼンザマッチをやりました、元日本代表、ジュビロJ1優勝時の選手が参加しました。ミスチルの桜井を始め芸能人も全員、友情出場です。私の出費はこのロゴ入れのユニホーム代だけでした。去年は『元代表の奥大介さんの追悼試合を三浦カズ、中澤祐二、名波浩の3人が発起人になって行い多くの元代表選手が出演し、収益金を家族に渡しました』本当に名波さんの回りのサッカー選手は繋がりは強い。義理とか人情を名波さんから教えてもらいました。CMを名波さんをお願いして良かったと思います。





## スマイルボックス

**山本ガバナー補佐:**本年度IMが先週2月20日(土)当クラブの担当にて開催され、矢岸実行委員長のもと全員参加、全員協力にて盛大に、また予定通り行われました。全員のみなさまにありがとうございました。

**鈴木政則君:**8月19日ガバナー公式訪問・四クラブ合同例会、1月8日四クラブ合同新年会、2月20日IMと大きな3つの行事が皆様方のご協力のおかげで無事に終了しました。お疲れ様でした。あと3分の1が残っています。明るく楽しいロータリーを目指して頑張っていきます。これからもよろしく願います。

**中村 徹君:**20日のIMは素晴らしい企画と内容でした。懇親会の料理も大変おいしかったです。ガバナー補佐、実行委員長はじめ親睦委員会の皆さん本当にお疲れ様でした。

**矢岸貞夫君:**さる2月20日IMが皆様の協力のもと大成功に終わりました。ご協力本当にありがとうございました。本日仕事の為、例会は休ませていただきます。ごめんなさい。

**米山晴敏君:**先週のIMでは山本ガバナー補佐、鈴木会長、矢岸実行委員長をはじめ、クラブの皆さんご苦労様でした。今日は卓話です。CMの名波浩君の裏話をします。

**原 兄多君:**去る2月18日に入籍いたしました。明るく楽しい家庭をきずけるように頑張ります。

**仲原実圭君:**IMお疲れ様でした。原君結婚おめでとう。

**篠木喜世君:**桜ヶ丘幼稚園旧園舎がすてきなシェアハウスになり、2月28日(日)オープンスクールです。チラシがテーブルにあります。見に来てくださいね。

**石井邦夫君:**先週のIMでの皆様の協力に本当に感謝しております。ありがとうございました。

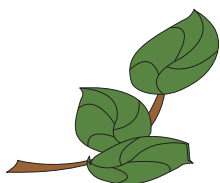
**小林 勝君:**皆様のご協力で無事IMを開催することができました。ありがとうございました。

**山口辰哉君:**先週のIMお疲れ様でした。SAA委員長岡君、立派な司会でした。これからは何かイベントのあるたびに岡さんをお願いしたいと思います。ヨイショ!

**石井和郎君:**実行委員はじめ皆様、IM御苦労様でした。出席できずに申し訳ありません。インフルエンザA型で生まれてはじめての外出禁止令執行中でした。

**三島RC・小野 毅君:**お世話になります。

**Aテーブル:**2/19杭州チャイナレストランでAテーブル会を行いました。渡邊パスト会長お勧めのお店で安く美味しいお店でした。残金スマイルいたします。



## 春の家族会のお知らせ

### 蕪山散策とBBQ

日時:平成28年3月27日(日)9:30集合

集合場所:ブケ東海駐車場

※バス 楽寿園→ブケ東海→大場駅→蕪山駅

服装:動きやすい服装

会費:会員4000円 大人4000円(高校生以上)

子供2000円 幼児以下無料

※参加連絡は杉山順一又は遠藤修弘

つるし雛体験(要予約)・地ビール試飲・反射炉

見学・散策散歩等

ミス高原でBBQ

## PHOTO GALLERY

